



今回は、SGH国際貢献活動の第一弾「D. D. G. カフェ」を紹介します。

◇ スターバックス社、ジースプレッド社の協力を得て、関高中庭にカフェ登場！

日 時：平成28年9月6日(火) 関高祭第一日目 10:00 ~ 14:30

場 所：関高校 中庭噴水前 主 催：2年生の有志25名

目 的：フェアトレードの啓発活動 途上国への教育支援

協 力：スターバックスコーヒージャパン株式会社 ジースプレッド(G+SPREAD)株式会社

◇ 店名のD.D.G.カフェの由来は Do it, Do it, Go ahead! 税所篤快さんの命名です

- 2年生の有志25名が、関高祭1日目、フェアトレードや教育支援についての啓発活動を目的としたカフェを開きました。25名の生徒は、フェアトレードを軸に、途上国の貧困問題や教育支援、熱帯雨林の生物多様性などの問題に取り組んでいます。
- カフェの命名者はSGH講演会(1月29日)で途上国の教育支援について熱く語ってくださった税所篤快(さいしょあつよし)さん。
- カフェでは、ジースプレッド社の商品(ハートクランチ)を販売しました。**利益の一部はジースプレッド社、NPO法人ワールドビジョンを通じてケニアでの小学校建設のために使われます。**ジースプレッド社の活動については、社長の若尾守康さんからうかがいました(6月21日、SGH講演会)。
- クランチ売り上げのうち3,848円は、ケニアの学校建設に寄付いたします。お買い上げいただいた皆様、ありがとうございました。
- **フェアトレードとは、食品等の商品を途上国から適正な価格で輸入することにより、働く人々の労働環境や自然保護に配慮する仕組みを指します。**カフェを開く前に、スタバの店長さんをお招きし、フェアトレードの勉強会も行いました。当日はスタバ関マーゴ店の長瀬真梨恵さん、モレラ岐阜店の小林雪江さん、ぎふメディアコスモス店の渋谷直貴さん、加藤幸子さん、正木店の大高大さん、茜部店の天野太志さんが来校(うち5名が店長さん)。
- スタッフの方から、コーヒーの勧め方やフェアトレードの話題の出し方について教わりました。午前・午後で試飲用のホットコーヒー24リットル分が消える盛況ぶりでした。
- 参加した生徒のひとり、中日新聞のインタビューに、「**フェアトレードを知らなくて、自分の話に驚いてくれた人もいた。消費者としても積極的に適正価格の商品を買いたいと思う**」と答えていました(9月7日朝刊)。

